

Jean : What happened? You look bad, Ryu.
～に見える

Ryu : Hi, Jean. I'm nervous about an event next week.

Jean : Event? What event is it?

Ryu : Some foreign students will come to our school next week.

They are going to join our club activities after school.
部活動

I'm a member of the shogi club.

So I have to explain shogi to them in English.

Jean : That sounds interesting. Don't worry. You speak English very well, Ryu.
～そうに聞こえる

You always talk with me in English and your English is very good.

I think you can do it.
〈think (that) 〉～ ～と思う ※that は省略されている

Ryu : Thank you, Jean. But explaining is different from talking.
～とはちがった

I like talking with my friends in English but I don't like explaining anything.
何か

For example, shogi has some rules.

Explaining about the rules in English is very difficult for me.
英語でそのルールについて説明すること 〈＝主語〉

Jean : How about playing shogi with them? It's interesting, isn't it?

Ryu : Oh, that's a good idea! They will understand and enjoy shogi.

Jean : Yes. People can communicate better when they enjoy something together.
〈when 〉～ ～するとき

You will know each other and be good friends.
おたがい

Ryu : I think so too. Thanks, Jean. I'll do my best.

ジーン：どうしたの？ 顔色がよくないわよ、りゅう。

りゅう：やあ、ジーン。来週の行事でドキドキしているんだよ。

ジーン：行事？ それって何の行事？

りゅう：来週、何人かの外国人の生徒がぼくらの学校に来るんだ。

彼らは放課後にぼくらの部活動に参加する予定でね。

ぼくは将棋部の一員なんだ。

だから、彼らに英語で将棋を説明しなくちゃならない。

ジーン：おもしろそうね。心配しないで。あなたとてもうまく英語を話すわ、りゅう。

あなたはいつも私と英語で話すし、あなたの英語はとてもいいわよ。

私は、あなたはできると思う。

りゅう：ありがとう、ジーン。でも説明することは、話すこととはちがうよ。

ぼくは英語で友達と話すことは好きだけど、何かを説明することは好きじゃない。

たとえば、将棋にはいくつかルールがあるんだ。

英語でそのルールについて説明するのは、ぼくにはとても難しいんだよ。

ジーン：彼らと将棋をしたらどう？ それっておもしろいんじゃない？

りゅう：ああ、それはいい考えだね！ 将棋のことがわかって、楽しんでくれるだろうね。

ジーン：そうよ。何かをいっしょに楽しんだら、人はよりよく情報を伝えられるわ。

おたがいを知って、いい友達になれるわよ。

りゅう：ぼくもそう思うよ。ありがとう、ジーン。全力をつくしてみるよ。